

2026衆院選 立候補予定者 政策アンケート (RBC・琉球放送)

国場幸之助 1973年1月10日生まれ 那覇市出身
1991年 私立沖縄尚学高校卒業
1997年 早稲田大学社会科学部卒業
2000年に県議会議員初当選し2期務める
2012年に衆議院議員初当選し5期務める
外務大臣政務官 国土交通副大臣などを歴任

玉城県政の支持 支持する / 支持しない

支持しない

沖縄本島ではわからないが、沖縄県がやるべきインフラ整備、物価高対策、災害対策がなされず、離島の生活は本島以上に厳しく、人口減少の要因にもなっていると考えられるとともにこの8年間で離島への視察は自然災害への視察のみの離島もあり、だれ一人取り残さないという、知事の政治信条からは行動が伴っていない。

高市政権の支持 支持する / 支持しない

支持する

我々、自民党の党員党友が選んだ総理であり、特に国民が期待している物価高対策をスピード感をもって対応している。まだまだ、国民の期待も厚く、今までと違う政策を次々と実現していくける行動力や期待感がある。

今回の選挙戦の最大の争点は何ですか。

政権選択選挙。高市早苗総理を選ぶのか？それ以外の総理を選ぶのか？

最も重視する政策について選択肢から1つ選んでください。

①経済・雇用 ②米軍基地問題 ③安保政策・自衛隊配備 ④医療・福祉 ⑤教育・子育て ⑥沖縄振興計画 ⑦その他

①経済・雇用

物価高に負けない経済政策。

まずは国民、県民の皆様の生活を安定させるのが、最重要課題。

普天間基地の辺野古移設設計画についての政治姿勢を以下の選択肢から選んでください。

①推進 ②容認 ③反対

②容認

司法国家である日本で裁判において名護市辺野古への普天間飛行場の移設・埋立工事について、沖縄県が国のは正指示を不承認とした処分を巡る訴訟で國の方針を認める判断が示され、具体的には普天間基地の移設策は日米合意一つしかないが基地の管理権を日本政府、運用権は米軍とし、米軍基地の質的縮小やサイバー・宇宙・電磁波といった流域を踏まえ、SACOの次の抑制力の維持と基地の縮小のグランドデザインを構想すべき

南西地域の防衛力強化についての政治姿勢を、以下の選択肢から選んでください。

①推進 ②容認 ③反対

②容認

南西シフトには賛成。抑止力の維持のためであるが、地元の合意と理解が大前提。抑止力は他国から攻撃されない為で、これはロシアに侵攻されたウクライナから学ぶ教訓。そして我が国の抑止力の工場は攻撃のためなく、防御のためのもの。空手に先手なし。沖縄の伝統古武道の空手と同じ理念で究極の専守防衛。ただし重要なのは外交力。